



本社・工場

- 本社所在地：福岡県北九州市小倉南区 中曽根新町 1 番 1 3 号
- 事業概要：ファクトリーオートメーション(工場内生産設備の企画・設計・製造・エンジニアリング)
- 常時使用する従業員：6 4 名 (2025年4月時点)
- 現在の売上高：7 4 億円 (2025年10月期)
- 法人番号：2290801022014
- Web：https://factem.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
川越 健二

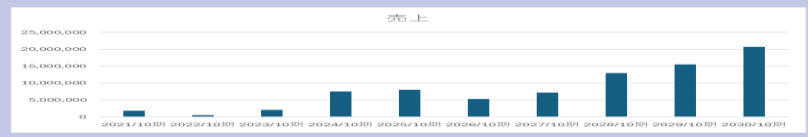
技術と人で、未来を創る

当社は、独自の一貫設計力と高い技術を武器に、国内外の蓄電池製造のサプライチェーンにおいて揺るぎない地位を確立し、蓄電池産業の発展と脱炭素社会の実現に貢献してまいります。現在、充放電検査工程（充放電装置から搬送系まで）のワンストップ統合エンジニアリングによって、「フルスペックラインビルド」を提供しています。さらに、新工場の稼働と営業体制の強化により、高品質・短納期という価値をさらに高め、顧客から最も信頼されるパートナーを目指します。同時に、地域への雇用創出や人材育成を積極的に進め、社員一人ひとりが成長と働きがいを実感できる企業を実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

蓄電池製造の化成工程の一貫設計力と新工場での内製化を軸に、高品質・短納期・低コストを実現し、国内外での受注拡大を図り、2028年には売上高100億円超え達成を目指す。



課題

- “技術屋”から“世界をリードするエンジニアリング企業”への進化
- ・技術革新のスピード：EV/蓄電技術の進化対応
 - ・人材不足：電気・制御系エンジニアや海外営業人材の補充
 - ・品質と生産性の両立：製造プロセスの標準化と自動化
 - ・海外展開の壁：現地パートナーとの連携と専門人材の登用

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場にて内製化モデルを構築
- ・高品質/短納期の実現による受注拡大
- ・欧米/アジアのギガファクトリー需要への対応
- ・汎用部品化/共通プラットフォーム化による原価低減
- ・スマートファクトリー化/DX推進による生産性向上

実施体制

- ・営業/技術/生産/調達が連携した統合プロジェクト体制の構築
- ・技術者採用と多能工育成による組織力向上/技術継承の標準化
- ・グローバル対応力を強化するための人材確保
- ・CE/ULなど国際認証取得や輸出管理体制の整備
- ・精緻なキャッシュフロー計画と金融機関連携による体制整備

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです